



鼻毛で、空気のごれがわかるって本当なの

鼻毛ののびる速さや、鼻毛ののび方がちがう

「鼻毛で、空気のごれがわかる」というのは、空気中のごみが、体に入らないようにするはたらきが、鼻毛にはあるからです。

空気のごれがひどい所に住んでいる人は、鼻毛ののびるのも速く、鼻毛も長いといわれていますから、確かに、鼻毛で、空気のごれがわかるといえそうです。

鼻くそは、空気中のごみのかたまり

鼻くそは、空気中のごみのかたまりです。わたしたちが吸いこんでいる空気には、目には見えにくい、小さな小さな、いろいろなごみが混じっています。また、ごみの中には、体に入ると困るばい菌なども入っていることがあります。体には、このごみが体に入らないようにするための、いろいろなしくみがあり、その一つが鼻毛というわけです。

鼻の穴を見てみると、ぎっしりと黒い毛が生えています。これが鼻毛です。

わたしたちが空気を吸いこんだとき、大きめのごみは、まず鼻毛にひっかかります。

そして、鼻の穴のおくのところには、ねばねばしたねん液が出ており、鼻毛にひっかからなかった細かなごみをくっつけます。

ですから、空気中のごみが、鼻毛や鼻の穴のおくのところについて、かたまったものが鼻くそなのです。

そんなわけで、鼻毛ののびる速さや、鼻毛ののびる長さだけでなく、鼻くそのたまり方でも、空気のごれがわかるといえそうです。（監修・保志 宏）

